第129回：江沢民の櫛

時は1996年6月、香港が中国に返還され、改革開放の先駆者鄧小平が亡くなる一年前のこと、中国の元首だった江沢民国家主席がヨーロッパを訪問した。某重大事件はスペイン王国で発生した。スペインではその日カルロス国王自ら江沢民主席を出迎え、空港にて儀仗兵閲兵式が執り行われた。国王陛下が威儀を正し、儀仗兵が近づくのを待っていたその瞬間、隣の江沢民がおもむろにポケットから櫛を取り出し、国王の前でスダレ満月の頭髪をほぐし、満場はあっけにとられた。同日夜には国王夫妻主催の晩餐会が開催されたが、この際も江沢民は国王と王妃の面前で悠然と髪を梳かし、この報道写真は翌朝ヨーロッパの紙価を高からしめることになった。

江沢民は当代一級の教養人と自ら恃むところ頗る厚い人物で、公式行事でもパフォーマンスを披露するのが大得意だ。英語、ロシア語を流暢に話し、日本語も理解できると自ら語る彼は、中国国内では唐詩宋詞を、海外では英語でリンカーン大統領のスピーチを諳んじるのが得意だという。ことほどさように、なんでも知っている偉い江沢民先生が、うかつにも人前で髪を梳かしたことに欧米のマスコミは絶句した。櫛を人前で使うことは、日本や中国では必ずしも御法度ではない。しかし欧米では公衆の面前でパンツのチャックをアップダウンさせるに等しい行動であることを江沢民先生は知っておいても損はなかったのである。日本と欧米文化の違いを語るとき、よく日本蕎麦の食い方が話題になるが、日本で音をたてて蕎麦をたぐるのは全く問題ない。従って蕎麦屋にて隣席の紅毛碧眼の前で、蕎麦をズルズル食ってなんら問題はないのだが、ズルズル、チュルチュルを欧米人が生理的に嫌がることを知っていれば、たまには彼らに配慮して音声を自粛する雅量を示しても、これまた損はないのである。

このまえ中国系アメリカ人の友人が東京に来て、「近頃東京ではストリートガールが昼間から跳梁跋扈しているのに驚いた」と云う。そんな訳ないだろうと思いつつ尋ねてみると、電車のなかで堂々と化粧している女性のことだと知って大笑いし、大和撫子の名誉のために彼の誤解を解いておいた。たしかにニューヨークの地下鉄で、人前で堂々と化粧するのはその筋の女性だけだ。しかしここ日本では若い女性が通勤通学の時間を節約するため電車のなかで化粧しても罰は当たらないと思うが、友人は余程ひどいのを見たらしく、化粧にも程があるという。どう見てもアジア系としか思えない平たい顔の若い娘が、頭髪を派手なブロンドに染め上げ、白目を剥きながらビューラーで睫毛を上げてマスカラを塗るシーンはホラー映画、例えて云えば「エルム街の悪夢」そのものだったそうだ。前後左右に揺れる電車のなか器用に道具を操る技術はたいしたものだが、できれば隣の車両かどこかで化粧して欲しかったとクドクド言う友人に、アメリカでは何故タブーなのか訊くと答えは簡単明瞭だった。「もし若い男が地下鉄のなかでおもむろにスーツのスラックスを脱ぎ、ジョギング用の短パンに穿き替え始めたら、車内は大騒動になり、車掌がすっ飛んでくるだろう、それと一緒なのさ。」

人の何気ない所作振る舞いにいちいち揚げ足取りをしても意味はなく、国によってマナーやエチケットが

東洋証券
東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 121 号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

異なるのは当然である。江沢民の櫛の一件は、彼に若干気の毒だった気もする。蕎麦や櫛に関する欧米流のマナーをアジア諸国民が金科玉条の如く墨守する必要もないだろう。

ここで大切なことは人に与える生理的不快感の有無である。上海で初めて暮らした30年くらい前のころ、どうにも馴染めなかった夏の光景が、女性の涼み方であった。スケスケのスカートを穿いた女性が大股開きでベンチに座り、そのスカートを団扇代わりにして、アヂ～と言わんばかりの表情で顔をパタパタと扇ぐ光景は誠にショックだった。傾城楊貴妃でも大股開きのパタパタをやったら玄宗はどん引きするだろう。

最近中国の都会ではパジャマが夏のカジュアルウェアとしてすっかり定着してしまったようで北京五輪や上海万博の主催都市が困ったというのは事実だ。しかし日本のタンクトップも中国のパジャマも比べてみれば似たようなものであり、パジャマ姿のご婦人方の上海の路上徘徊に実害はない。

むかしの中国では乗り物のマナーもショックだった。扉のない中国のニイハオトイレは有名だが、初めて目撃したときの衝撃は大きい。上海発福州行きの列車内でトイレに立つと、頑丈なドアをわざわざ開けて悠々と便器に座っている爺さんと目が合ってしまい、ワーッと泣きそうになったことがある。田舎では今でも目撃可能な光景だろう。

世界の経済大国となった今の中国ではあり得ない光景だが、列車内で七輪をおこして炊事している家族連れを見たことがある。車掌や服務員がしょっちゅう通りかかるが、誰も注意しないのが不思議だった。

同じころ天秤棒を担ぎ、前にバナナ、後ろにニワトリが数羽入った籠を引っ掛け堂々と入って来た行商風の男を見たことがある。問題は見かけた場所が車内ではなく機内だった・・・飛行機といえば某證券会社の駐在員は発券トラブルで上海～南京を立ったまま運ばれたことがある。上海南京を70分で結ぶ高速鉄道が開通したいま飛行機に乗る意味は少ないが、当時の上海～南京は飛行機で1時間、列車では5時間近く掛かったのである。

日本でも中国でも場合によってはマナー違反も大目に見てもらえる場合がある。昼食の時間がなければ、地下鉄の車内で急いで握り飯を食べても良いし、オフィスの自分の机でお弁当を広げても許されるだろう。但しそれが当たり前だと思って貰っては困る。中高校生が車内の隅っこでサンドイッチをそっと食べるのと、握り飯をガシガシ齧りながら満員電車に乗り込む（こないだ八丁堀駅で目撃した）のは天と地の違いであり、こんなトホホの光景に接すると、日本の戦後教育をだめにした連中に腹が立つのである。（了）

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成24年7月23日

筆者プロフィール
杉野光男
東洋証券株式会社　主席エコノミスト
一橋大学商学部卒、　三菱信託銀行（現三菱 UFJ 信託銀行）入社、上海華東師範大学へ留学
同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職
著書　　日本の常識は中国の非常識（時事通信社）、中国ビジネス笑劇場（光文社）等

東洋証券
東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合は、3,150 円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。
  国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。
  外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
  債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。
  投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。
  投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.20%(税込み)(約定代金が 2,625 円に満たない場合は、2,625 円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
  株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

東洋証券
東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 121 号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040